

〔海況概要〕（令和4年 5月 5日～5月11日）

今週の本県近海の表面水温は、17～23℃台を示し、平年並み～やや高めの水温でした。

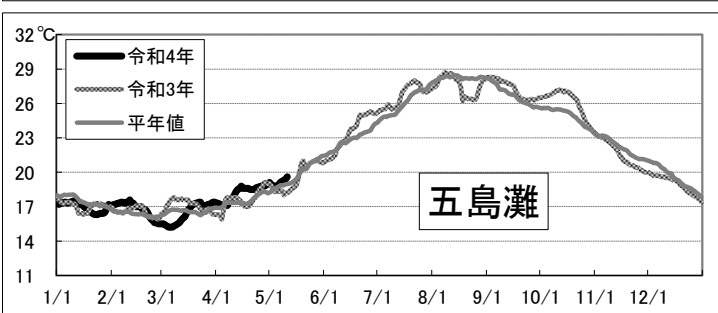
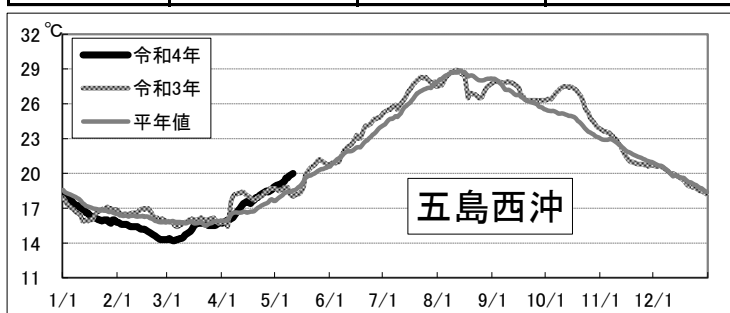
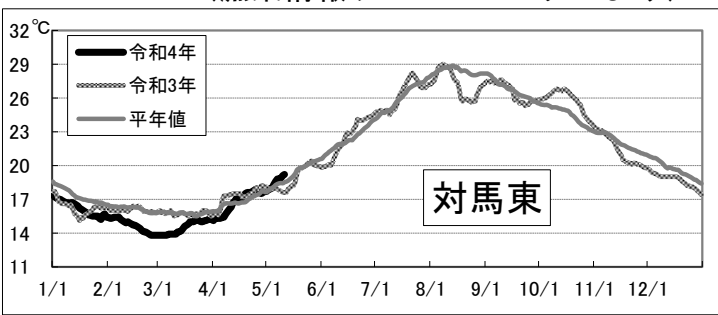
〔漁況概要〕（令和4年 5月 5日～5月11日）

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり4トンの水揚げで、前週の2倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり1.3トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり2.3kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり1.1トンの水揚げで、前週の3.6倍（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり9.8kgの水揚げで、前週の1.6倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり1.7トンの水揚げで、前週の8倍（前年並み）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり491kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり290kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり402kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり372kgの水揚げで、前週を上回った（前年並み）。野母地区では、マアジが1日1統当たり18kgの水揚げで、前週の1.4倍（前年を下回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（4/29～5/9の11日間）沖合イカ釣（船凍船）は、切揚中。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐諸島周辺～兵庫沖～能登半島沖～佐渡沖で操業。鳥取県西部（沖合船）4日延9隻、総計896箱、1航海最高281箱、平均99.6箱。スルメイカを漁獲、魚体は20～30入。（漁業情報サービスセンターより）

	水温	前週差	平年差
対馬東	18.8℃	1.1℃	1.0℃
五島西沖	19.6℃	0.8℃	1.3℃
五島灘	19.2℃	0.3℃	0.3℃



〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>